

ときわ公園のペリカン飼養状況と国内外の高病原性鳥インフルエンザの状況

2017年3月2日

(期間:2017年2月1日～2月28日)

1 ペリカンの飼養状況

(1) 飼養羽数(2月28日現在)

モモイロペリカン	8羽
ハイイロペリカン	8羽
合計	16羽

(2) 飼養状況

モモイロペリカン2ペア、ハイイロペリカン2ペアが抱卵行動をとっている。

2 ときわ公園の野鳥の数(宇部市常盤動物園協会職員による調査)

	2月28日	前月	前年同月
計測鳥類全体	31種412羽	33種593羽	22種322羽
うち、リスク種鳥類	16種291羽	14種414羽	9種178羽

※ときわ公園内、石炭記念館前から菖蒲池間で時間を限定して行った観察により計測された鳥類の数。
ときわ公園全体にいる鳥類の数を示す数値ではない。

3 国内での鳥インフルエンザウイルス検出状況

(1) 鳥类等

都道府県	宿主	血清亜型	件数
岩手県	野鳥	高病原性(H5N6亜型)	2
	野鳥	検査中	1
茨城県	野鳥	高病原性(H5N6亜型)	5
栃木県	野鳥	高病原性(H5N6亜型)	1
東京都	野鳥	高病原性(H5N6亜型)	1
石川県	野鳥	高病原性(H5N6亜型)	1
愛知県	野鳥	高病原性(H5N6亜型)	1
岐阜県	野鳥	検査中	1
兵庫県	野鳥	高病原性(H5N6亜型)	1
	飼育下の鳥類	高病原性(H5N6亜型)	1
佐賀県	家きん	高病原性(H5N6亜型)	1

(2) 人

・検出例なし。



ペリカン島の状況(2月28日撮影)



常盤湖の野鳥(2月28日撮影)

4 世界での鳥インフルエンザウイルス検出状況

(1) 鳥類

国	宿主	血清亜型	件数
ボスニア・ヘルツェゴビナ	家きん	高病原性(H5亜型)	1
ブルガリア	野鳥	高病原性(H5亜型)	1
	家きん	高病原性(H5亜型)	5
	家きん	高病原性(H5N8亜型)	1
台湾	家きん	高病原性(H5N6亜型)	1
	不明	高病原性(H5N6亜型)	1
クロアチア	野鳥	高病原性(H5N8亜型)	3
	家きん	高病原性(H5N8亜型)	5
チェコ	家きん	高病原性(H5N8亜型)	19
エジプト	家きん	高病原性(H5N8亜型)	2
フランス	野鳥	高病原性(H5N8亜型)	23
	家きん	高病原性(H5N8亜型)	135
	家きん	低病原性(H5N1亜型)	4
ドイツ	野鳥	高病原性(H5N8亜型)	35
	家きん	高病原性(H5N8亜型)	13
	家きん	高病原性(H5N5亜型)	1
	飼育下の鳥類	高病原性(H5N8亜型)	5
ギリシャ	野鳥	高病原性(H5N8亜型)	3
	家きん	高病原性(H5N8亜型)	2
ハンガリー	野鳥	高病原性(H5N8亜型)	18
	家きん	高病原性(H5N8亜型)	2
イスラエル	家きん	高病原性(H5N8亜型)	2
イタリア	家きん	高病原性(H5N8亜型)	4
ネパール	家きん	高病原性(H5N8亜型)	1
オランダ	野鳥	高病原性(H5N8亜型)	3
ナイジェリア	家きん	高病原性(H5N1亜型)	9

ポーランド	野鳥	高病原性(H5N8亜型)	25
	家きん	高病原性(H5N8亜型)	21
ルーマニア	野鳥	高病原性(H5N8亜型)	30
	家きん	高病原性(H5N8亜型)	7
スロバキア	家きん	高病原性(H5N8亜型)	1
スペイン	家きん	高病原性(H5N8亜型)	1
スウェーデン	野鳥	高病原性(H5N8亜型)	3
イギリス	野鳥	高病原性(H5N8亜型)	2
	家きん	高病原性(H5N8亜型)	2
ベトナム	家きん	高病原性(H5N1亜型)	5
	家きん	高病原性(H5N6亜型)	1

(2) 人

国	血清亜型	件数
中国	H7N9亜型	121
台湾	H7N9亜型	1

※3および4は、3月1日までに環境省、農林水産省、OIE、WHOから公表された情報を集計。